

子どもの姿	ねらい	行事	長時間保育	地域との関わり	自己評価
<p>お楽しみ会に向けての活動に意欲的に参加し、自分なりの表現を楽しむ姿が多く見られた。リハーサルを経験することで、やる気や期待感が高まり、発表会を経験することで自信へと繋がっている。節分集会、幼児集会、会食、散歩など異年齢の交流を多く持つことで、きりん組やべんぎん組との関わりを深め楽しく過ごしている。他園との交流では、少し緊張しながら互いの友達を応援しゲームを楽しんだり、いつもと違う玩具と一緒に遊んだりし交流を楽しむことができた。</p>	<p>○友だちと共通のイメージをもちながら好きな遊びを楽しむ。 ○友だちと一緒にのびのびと表現することを楽しみ、洋々な活動に取り組もうとする。 ○5歳児に進級することを楽しみにし、自信を持って行動する。 ○春の自然に興味・関心を持ち、春の訪れを感じる</p>	<p>・1日(金) ひな祭り集会 ・9日(土) 懇談会 ・日(水)日(火) 卒園式リハーサル ・19日(火) お別れ会 ・16日(金) 英語 ・15日(月) 身体測定 ・23日(土) 卒園式</p>	<p>・個々の体調や様子に合わせて、ゆっくり休息出来る雰囲気やスペースを用意する。</p>	<p>・散歩先等で積極的に挨拶する習慣を身に付ける。</p>	<p>・様々な活動を通して子どもたちが大きく成長できた一年だった。一人一人との信頼関係を意識したことで子どもと保護者との良い関係が築け、子どもたちの成長につながったと感じられる。 またお別れ会や卒園式を経験することで年長児になるという自覚や期待がたくさん見られた。経験の中から自信を得て今後の生活の意欲につながっていったと思う。 ・異年齢の交流をたくさん持つことで、あこがれや優しい気持ちがあった。これからも大切にし、交流を深めていきたい。</p>

内容	環境構成	保育士の配慮	取り組みの状況と保育士の振り返り
<p>○一人ひとりの子どもの成長を認め、思いを受け止めながら、自信や意欲をもち、安定した生活ができるようにする。 ○友だちと共通の目的をもち、協力して意欲的に遊ぶ。  ○日差しの暖かさや草木の芽吹きなど、季節の変化に気づき、春の訪れを感じる。  ○年長児ならではの活動や遊びを知り、進級に向けての期待をもつ。 ○生活の中で数量や文字に関心をもつ。  ○自分の思いや感じたことを自分なりの言葉で伝え、友だちの思いや考えに気づいたり、受け入れたりする。  ○お別れ会に向けて、プレゼントを作り、感謝の気持ちをもつ。</p>	<p>○進級を前にして、一人一人が自分の気持ちを安心して表す事ができるような雰囲気作りをする。 ○身体を動かして遊びが楽しめるように、色々な遊具を用意しておく(縄跳び・ボール・バトン) ○ルールのある遊びを用意する(ドッチボール・ドロケイ・缶けり・鬼ごっこ等) ○春の草木の図鑑を取り出しやすい所に用意しておく。 ○菜の花や、つくし等春の草花を見つけられる散歩コースを事前に確認しておく。 ○年長児と一緒に散歩に行ったり、保育室に遊びに行ったりして沢山関わる機会をつくる。 ○ひらがな表やカレンダーなどを子どもの目のつきやすい所に貼り、文字数字が自由に書けるように紙を用意しておく。 ○朝夕の会などで順番に皆の前に立ち、出来事や思いを発表する場を用意する。 ○子ども達で話し合える場所や空間を確保する。 ○子ども達が自由に楽しみながら作れるようにたくさんの種類のマカロニを準備する。</p>	<p>○一人一人の思いを受け止め、褒めたり助言したりして、自信がもてるように関わる。 ○保育者も遊びに入り、楽しさに共感しながら友だちと関われるように仲立ちしていく。 ○遊びが中断した時は、子ども自身が考えたり保育者と一緒に確認したりして、ルールの大切さに気付けるようにする。 ○積極的に戸外に出て遊ぶ中で、草木の生長の様子や日差しの暖かさ等子ども達の気付きや驚きに共感しながら、関心を広げていく。 ○散歩に出掛けた時などに、菜の花やつくしなどの春の草花に気付いた時の驚きや喜びに共感する。 ○年長の担任と連携をとりながら、交流する日程調整をしたり、活動の引き継ぎをしたりする。 ○一人ひとりの興味に応じて、一緒に読んだり書いたりして、無理なく楽しめる様にする。 ○思いを伝え合う姿を見守りながら、状況に合わせて子ども同士で解決できるように導く。 ○年長児との思い出を振り返りながら、お別れ会の準備をし、感謝の気持ちをもてるようにする。</p>	<p>・活動や園での様子を1年間振り返り、楽しかったことを話しながら一人一人の成長を褒めて自信が持てるように心掛けた。進級への期待を持ち楽しみにしている。 ・集団遊びでは、リーダーになって友だちを引っ張る子やルールを理解する子が増えている。鉄棒や跳び箱など、果敢に挑戦する子が多いので行う機会を持ち、たくさん経験できるようにしたい。 ・春の動植物へ興味が広がり、保育士に見せたり友だちと発見したりしている。 ・ログハウスに行きたいと言う気持ちから年長児と一緒に散歩に行く。長い距離を歩いたが「楽しかった」「また行きたい」と声があがり進級への自信になっている。年長児と遊ぶことで興味が広がり遊び方が活発になっている。卒園まで残り少ないが、年長児との関わりを大切にしていきたい。 ・活動の際、時計を意識したり、カレンダーを見て行事の日にちを確認したりしている。またひらがなの一覧表や友だちとの手紙のやり取りで書く楽しさを覚えた。引き続き興味が持てるような環境にしていきたい。 ・発表できたことを褒めることで、声の大きさが大きくなり、友だちと同じことを伝えるのではなく自分の言葉で伝えられる子も増えている。友だちを励ますことや思いやる気持ちなども見られ成長を感じることができた。一人一人自信が持てるようにこれからもたくさん褒めていきたい。 ・マカロニをホワイトボードの枠に貼る製作だったが、マカロニ一つ一つの形や色が可愛いので楽しみながら行っている。お別れ会前に年長児との楽しかったことを発表していたので感謝の気持ちを持ってお別れ会に参加している。</p>
<p>・赤・黄・緑の三色食品群食材を意識し色々な食材をバランスよく食べられるようにする。</p>	<p>・三食食品群食材表を貼り、子ども達が興味関心を示せるようにする。</p>	<p>・給食の時間等に、子ども達に三食食品群食材についての質問やクイズを出して楽しみながら興味もてるようにする。</p>	<p>・食材に興味を持ったことで苦手の食材を食べてみようという気持ちも持てるようになってきている。</p>

養護生・情(健・人・環・言・表)

食育